

小学生版

あたらしい児童書 NO. 245 2021. 9. 18

遠軽町図書館
遠軽町大通南4丁目
TEL 42-3632

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『街どろぼう』 j u n a i d a

・大きな山のとっぺんに巨人がひとりきりで住んでいました。さびしくなった巨人はある晩、ふもとの街におりていき、一軒の家をこっそり持ち帰ります。それから何度も家やお店を山のとっぺんに持ち帰りますが…。(小初)



『コレットとわがまま王女』 ルイス・スロボドキン／作

・コレットの住む町に、王女さまがやってきました。体調をくずしたため、医者からしずかな場所で休むよう言われたのです。町にやってきた王女さまは、町を「雑音ひとつないしずけさ」にするように命令して…。(小初、小中)



『あいがあれば名探偵』 作／杉山 亮

・探偵・ミルキー杉山といっしょに謎解きを楽しみ、犯人を当てよう! 運動会に怪盗ムッシュがあらわれる「じごくパン食い競走」、タクシーのシートにペンキをつける犯人を追いかける「ペンキタクシー」など3編を収録。(小中)



『ゾットする怪談えほん 空き家』 有田 奈央／文

・町の外れにある空き家。夏のある日、わたしたちはその中へ入った。みんなは楽しそうに家の中を探検していたけれど、わたしはこの家のおかしさに気づき…。緻密な描写と余韻を残す文章で、恐怖へ引きずり込む絵本。(小中)



『オイモはときどきいなくなる』 田中 哲弥

・モモヨは小学3年生。帰ってこない犬のオイモを探しに出かけると…。そこにいること、もうそこにはいないこと、ほんとうのこと、ゆめのこと。すべての境目が浮かんで消えながら紡がれる、ときどきとえいえんの物語。(小中)



『クモのアナンシ』 フィリップ・M. シャーロック／再話

・アナンシは小さなクモ、ときどき人間。ずるがしこくて、食いしんぼう。知恵をつかって、自分よりはるかに強いトラやワニを手玉にとったり、イヌやネコをだましたり…。カリブの島々で語りつがれてきた楽しいお話。(小中)



『先生、感想文、書けません!』 山本 悦子／作

・夏休みの登校日。本を読むのは好きなのに、クラスでひとりだけ、読書感想文を書いてこなかったみずか。書こうとすると、おもしろかった気持ちがきえてしまうのだ。困ったみずかは、あることを思いつき…。(小中)



『友だちは図書館のゆうれい』 草野 あきこ／文

・いつもひとりぼっちの転校生・大智は、学校の図書館で古い学級新聞を見つけた。新聞に触れたとたん、男の子のゆうれいが現れた。もしかすると、この子となら友だちになれるかも…？ 少しこわくて、心があつたかくなる物語。(小中)



『三国志 10歳までに読みたい世界名作』 作／羅 貫中

・皇帝の血を引く劉備は、乱れた世の中を正そうと、関羽・張飛とともに立ち上がる。そして3人は天才軍師・孔明に出会い…。約1800年前の中国を舞台に、武将たちが知恵と力で戦う物語。折り込みのお話図解「物語ナビ」付き。(小中)



『七不思議神社 白い影を追え』 作／緑川 聖司

・小5のリクが七節町ですごす、はじめての冬。いつもとちがって今年はずいぶん雪が降らない。そんなとき、リク、タクミ、シン、ソラのもとに天河山の雪女から短い手紙が届いた。それは、手がかりの少ない、人探しの依頼で…。(小上)



『3分間サバイバル 真実を見極めろ！ウイルスパニック』

栗生 こずえ

・感染、危険、予防…。ウイルスの真実を見極めろ！「サバイバル&推理」が楽しめる新感覚ショートショート。「豪華客船の死角」「街角のネズミ」「優秀な料理人」など、バラエティ豊かな全50編を収録する。



『闇に光る妖魔』 森川 成美／作

・父に命じられ、ひとり旅に出る12歳のヤヒコ。父とともに「夢の国」と呼ばれる開拓地への移住を決意する少女ユン。2人の若者の行く手に待つものは？「アサギをよぶ声」の後日譚。アサギの孫であるヤヒコの物語。(小上)



『ルビと子ねこのワルツ』 作／野中 柊

・ルビは、〈本屋 本の木〉の看板ねこ。毎日〈本の木〉を訪れていた黒猫マック・ロウが、姿を見せなくなった。心配になったルビは、マック・ロウのカフェ〈月の庭〉へ。すると、思いがけず、すてきなことが…。(小)



『Fができない』 升井 純子／作

・直大にとって中学のスタートは大きな壁。そんな彼に「Fができるようになったら、教えてやるよ」と7歳年上の兄がギターをくれた。ギターコードを覚え始めると、クラスのカイトが「バンドできんじゃない」と言いだして…。(小上、中)



『ランペシカ』 菅野 雪虫

・師匠・チポロの背中を追い、弓の修行にいそしむランペシカは、ヤイレスーホの記憶に苦しめられながらも、イレシュたちと平和に暮らしていた。しかし…。「チポロ」「ヤイレスーホ」に続くアイヌ神話ファンタジー、完結。(小上、中)

